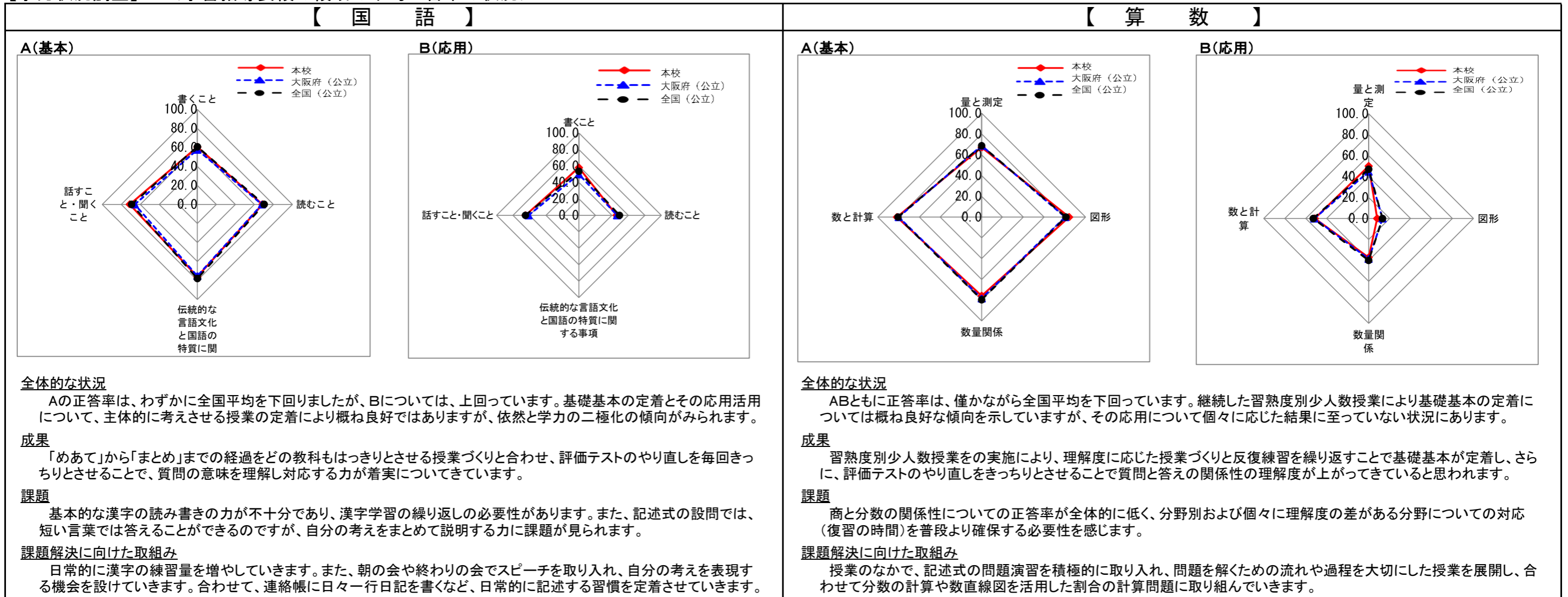


調査実施要領にありますように、本調査結果は、学力や学習状況の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ではありますが、学校として以下の結果について真摯に受け止め、子どもたちの学力並びに学習意欲の向上に努めてまいります。保護者のみなさんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【学力状況調査】 <学習指導要領の領域の平均正答率の状況>



### 【学習状況調査】

状況が良好な主な項目	本校	府	全国
家の人は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか	100	96	96
学校に行くのは楽しいと思いませんか	90	85	86
携帯電話やスマートフォンの使い方について家の人と約束したことを守っていますか	63	43	48

#### 全体的な状況

「学校に行くのは楽しい」について、相対的には高い数字を示していますが、残りの10ポイントの存在を、学校としての課題と考えます。学校生活の楽しさは、友だちとの人間関係が大きな要因となっています。また、保護者のみなさんの学校行事への参加意識やスマホ等の使い方について子どもと関わる積極的な姿勢が成長の後押しをしていると思われます。

#### 成果

PTA活動の充実と全教員による「授業づくり」や「集団づくり」の取り組みの共有と、毎月実施している「こころからのアンケート」によるカウンセリング週間や「喜志西タイム」による縦割りの集団遊びの週1回継続により、子どもたちの人間関係づくりが良好となり学校生活の充実に繋がっていると思われます。

### ○保護者のみなさんへ(全体を通じて)

- ・学習面では、引き続き子どもが興味を持って学習に取り組める教材や指導の工夫をし、基礎・基本の定着と応用力の伸長をめざします。また、自分の意見・考えを安心して発表したり、よりよい解決法を考えることができるクラスづくりに取り組みます。
- ・生活面では、本年度も学校生活の基軸は友人関係であり、その関係性が学校の楽しさに繋がっていると考えています。人間関係づくりのスキルアップと家庭学習の習慣や基本的な生活習慣の確立に向け、ご家庭との連携をより一層図っていきたく考えます。ご理解とご協力よろしくお願いいたします。
- ・本校PTAスローガンに掲げている、「朝ごはんの摂取」「スマホ・ゲームの時間と取り決め」「就寝時間」についての結果は、相対的に高い数字となっています。これらの項目は、今の子どもたちにとって、各家庭で過ごす時間が充実したものとなることも大切な要因であります。各家庭が子どもたちの日常生活の基本を高い意識をもって取り組まれている結果であると考えます。しかしながら、家庭学習については、十分にできている、できていないの差が明確にあらわれ、学習態度の二極化が見られます。まずは、家庭学習の中で、宿題をする時間を確保し、そこから発展学習に繋がる時間づくりをお願いします。

**【お知らせ】** お子さまが中学3年生となる2020年度の全国学力・学習状況調査より、小学校6年生時点の調査結果と中学校3年生の調査結果を連携させ、各教科の平均正答率の推移などが「調査結果(個人票)」に示される予定です。調査結果を連携させるには、小学校から中学校へ「個人票コード」を伝達する必要がありますが、お子さまが富田林市内の市立中学校に進学される場合は、小学校を通じて進学先の市立中学校へ伝達いたします。(他市町村や私立中学校等へ進学される場合は、中学校入学後に進学先中学校へ「個人票コード」をお伝えください。なお、伝達する内容は「個人票コード」のみで、国語・算数及び児童質問紙の調査結果は含みません。)